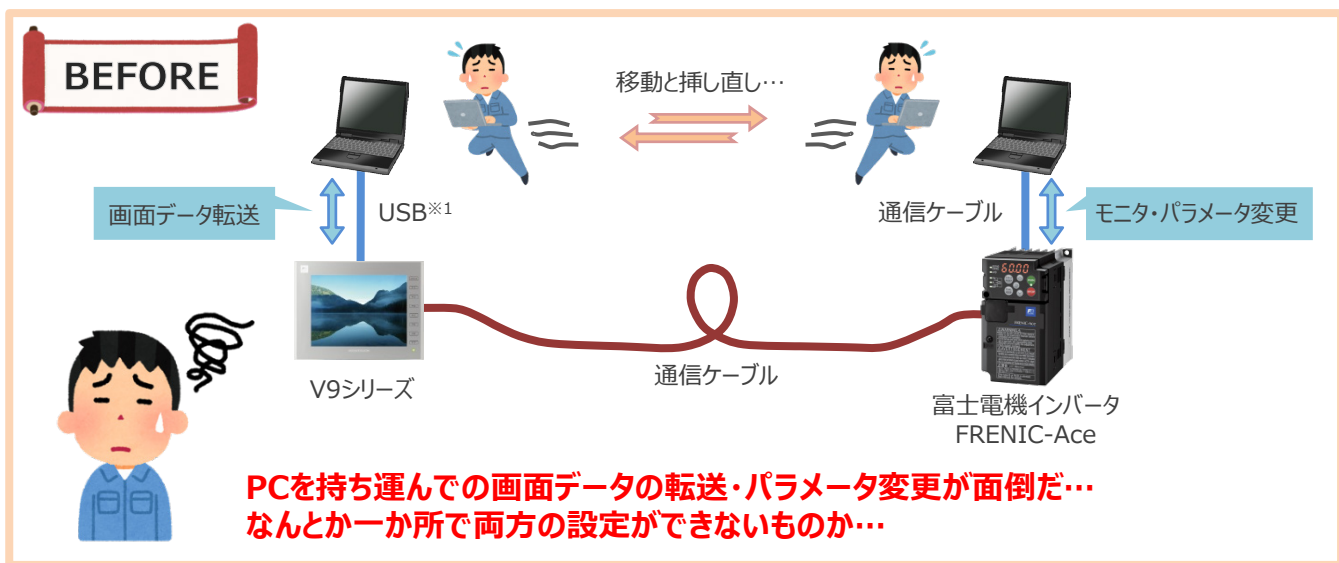


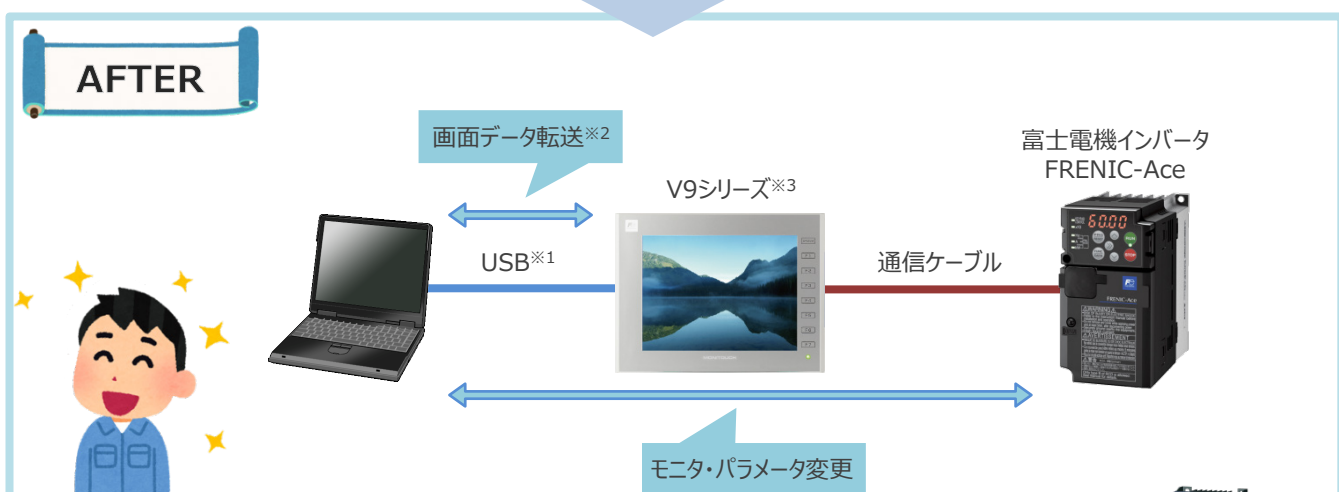
【工数削減のご紹介】 FRENIC ロードプロトコル対応により インバータのモニタ・パラメータ設定が簡単に !!

富士電機インバータ FRENICシリーズの「ロードプロトコル」に対応しました。V9シリーズを經由して、パソコンからFRENICシリーズのモニタとパラメータ設定ができます。ケーブル1本でモニタタッチとつないだままインバータのパラメータ変更ができるので、インバータの設置場所まで移動する必要がありません !!

ケーブル1本でカンタン装置調整



FRENICロードプロトコルで接続すれば !!



※1 USBケーブルの他にEthernet / シリアル接続も可能です。

※2 画面データ転送時はローカルモードに切替えて、「LadderComOp」を「切断」にします。

※3 TSシリーズも対応可能です。

V9シリーズを經由して、インバータのモニタ・パラメータ設定ができるので、
1か所で両方の設定ができて便利 !!



他のFRENICシリーズも
接続可能です !!

設定内容

設定例(V9シリーズ～PC間がUSBの場合)

【必要な設定】

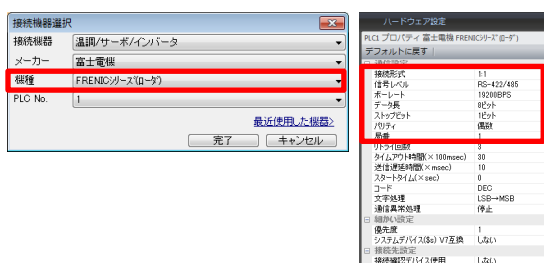
- ① V-SFT-6 ② LadderComOp ③ FRENIC Loader3.3

【設定内容】

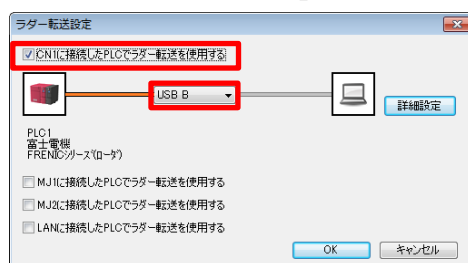
① V-SFT-6

「システム設定」→「ハードウェア設定」で以下の設定をします。

- 1) 「接続機器選択」で「FRENICシリーズ(ローダ)」を選択して、接続形態を「1 : 1」にします。
また、ボーレートなどの通信設定をします。

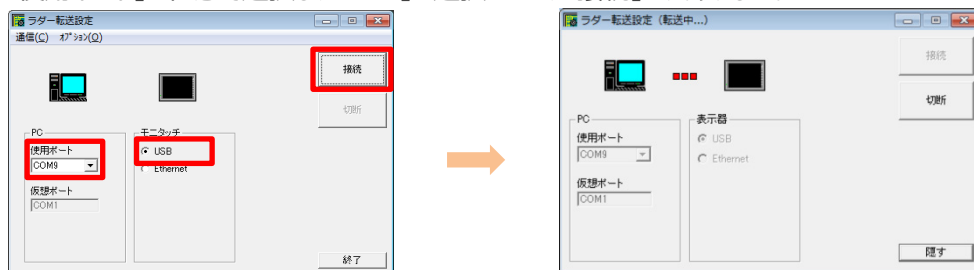


- 2) 「ラダー転送」アイコンをクリックし、インバータを接続しているポートの項目にチェックを入れ、「USB B」を選択します。



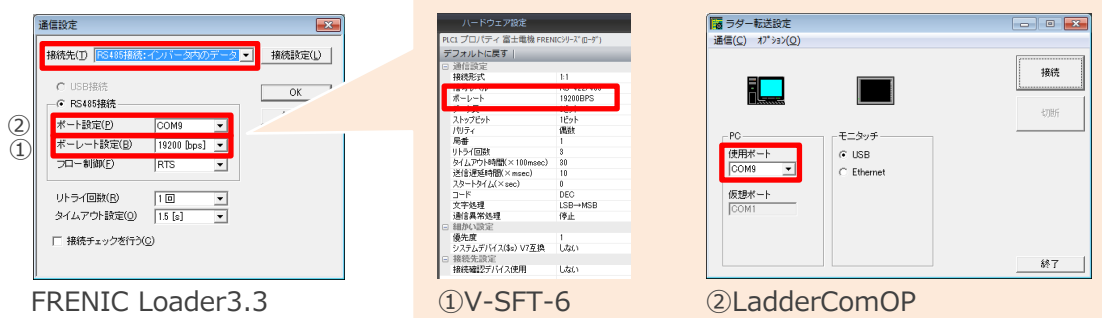
② LadderComOp

「使用ポート」を任意で選択し、「USB」を選択のうえ、「接続」をクリックします。



③ FRENIC Loader3.3

「セットアップ」→「通信設定」の接続先で「RS485接続：インバータ内のデータ」を選択し、【① V-SFT-6】で設定した「ボーレート」と【② LadderComOp】で設定した「使用ポート」に合わせます。



FRENIC Loader3.3

①V-SFT-6

②LadderComOP

※その他の接続方法、詳細な設定については、『V9リファレンスマニュアル2』「12 ラダー転送」をご参照ください。

【連絡先】

発紘電機株式会社
モニタタッチコールセンター

TEL : 0120-128-220
FAX : 076-274-5208
URL : <http://www.hakko-elec.co.jp>